

あふれるあいさつ  
あふれる思いやり  
あふれる笑顔

あいさつ+1(プラスワン)で笑顔あふれる学校・地域・家庭



門間和彦教頭 後藤暁校長 山田香織 PTA 会長



### “関わりの中で、ともに学び、ともに育つ”

将監西小学校は各学年1クラスと小さな学校ですが異学年交流「縦割りもみじタイム」がとても盛んな学校です。例えば1年生と6年生がペアになった「たんぼぼタイム」ではそうじの仕方を教えたり、学年の垣根を越えてゲームやスポーツなどをしたりと様々な活動をしています。これにより上級生としての自覚や責任感が芽生えたり、下級生はそんな姿を見て憧れたり、とても素敵な関係性が生まれています。休み時間は学年関係なくみんなで遊び、困っている子がいたら声を掛ける。そんな思いやりにあふれた優しい学校です。



西小キャラクター  
西仲丸

### 地域とのつながり防災訓練

毎年9月に防災授業を行っています。この授業では、子供たちと地域の方が一緒になって心配蘇生法の体験をしたり、講師として仮設トイレの組み立てなどを教えていただいたりしています。児童の半数以上が東日本大震災を知らない中で、当時の将監地域の話を真剣に聞く子供たち、そして一緒に応急処置訓練や仮設トイレを組み立て、非常食の作り方を学びながら、子供たちの中に「自分も地域の一員であり、何かあったときはお互いを助け合う」という意識が芽生えています。



### PTA活動

PTA主催行事では、食育事業として「親子料理教室」を開いています。講師を招いて簡単だけど美味しく栄養満点の料理を作ったり、栄養価について詳しく紹介したりしています。大人も子供も皆さん楽しく笑顔で作っています。

PTAバザーではバザー委員を中心に計画、準備し開催しています。子供たちがとても楽しみにしている行事で毎年スタート前から子供たちは列を作って並ぶほどです。各家庭や地域の方々から寄付していただいた品物やお菓子、パンなどの食べ物を友達と楽しそうに見てまわりながら買い物する子供たち。先生方も見に来てくれるなど、バザーの日はたくさんの笑顔と笑い声が溢れています。PTA本部でも毎年アイスやジュースの販売をしており、昨年はレモネードが大好評でした！

